

時計モード (World Clock) 仕様書

本仕様書は、タイマー / 時計モード切替アプリに新規追加された「時計モード」の機能仕様を定義する。

1. 目的

ユーザーが地域（タイムゾーン）を指定し、その地域の現在時刻を確認できることを目的とする。

2. UI仕様

- 画面上に「Timer」「Clock」の2つのモード切替ボタンを表示する。
- Clockモードでは、タイムゾーン選択と現在時刻を表示する。
- Clockモード表示中は、1秒ごとに自動更新される。

3. タイムゾーン仕様

以下のタイムゾーンのみを選択可能とする。

- UTC
- Asia/Tokyo
- America/New_York
- Europe/London

4. API仕様

GET /clock?tz=

成功時レスポンス (200) :

```
{ "tz": "Asia/Tokyo", "iso": "2025-12-16T21:10:30+09:00", "epoch_ms": 1765896630000 }
```

5. エラー仕様

不正なタイムゾーン指定時は以下を返す。

```
{ "error": "INVALID_TIMEZONE" } (HTTP 400)
```

6. テスト方針 (CI)

- /clock?tz=UTC が200を返すこと。
- レスポンスに tz / iso / epoch_ms が含まれること。
- 時刻の値自体は厳密比較しない。

7. CI/CDでの確認ポイント

- Clock仕様を破るとCI (pytest) が失敗する。
- CI成功時のCDで本番 (Render) に反映される。